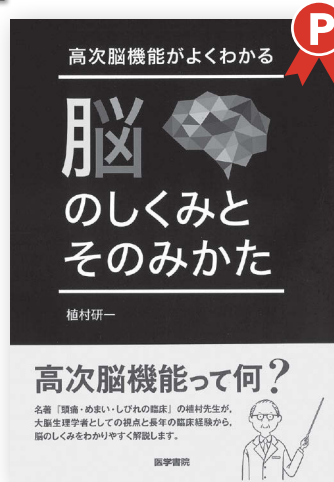


今月の特集関連本 ④

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.299) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



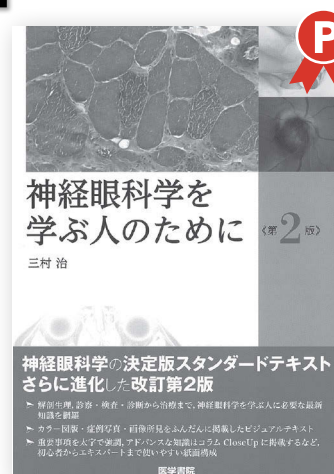
高次脳機能がよくわかる

脳のしくみとそのみかた

植村研一＝著

本体 2,800 円＋税／A5 判・136 頁／医学書院／2017

名著『頭痛・めまい・しびれの臨床』の著者が、複雑な脳の機能のしくみを、豊富な図とともにテンポよく解説する。高次脳機能障害の患者さんに出会った時の「なんでこうなるの？」がよくわかる。大脳生理学者の視点と長年の臨床経験を惜しみなく伝授。麻痺や失語などのリハビリテーションへの、脳機能からのアプローチに役立つ 1 冊。



神経眼科学を学ぶ人のために 第2版

三村 治＝著

本体 9,200 円＋税／B5 判・344 頁／医学書院／2017

神経眼科臨床・研究の第一線で長年活躍する著者による、決定版テキストの改訂版。解剖生理、診察・検査・診断から治療まで、明快かつシンプルな記述で臨床に必要な知識を網羅。基礎知識から最新知見まで、読者の知りたい情報にたどりつきやすい紙面構成と、圧巻のカラー図版・症例写真・画像所見が理解を助ける。眼科医・神経内科医・視能訓練士など神経眼科臨床に携わる、すべての医療関係者の必携書。